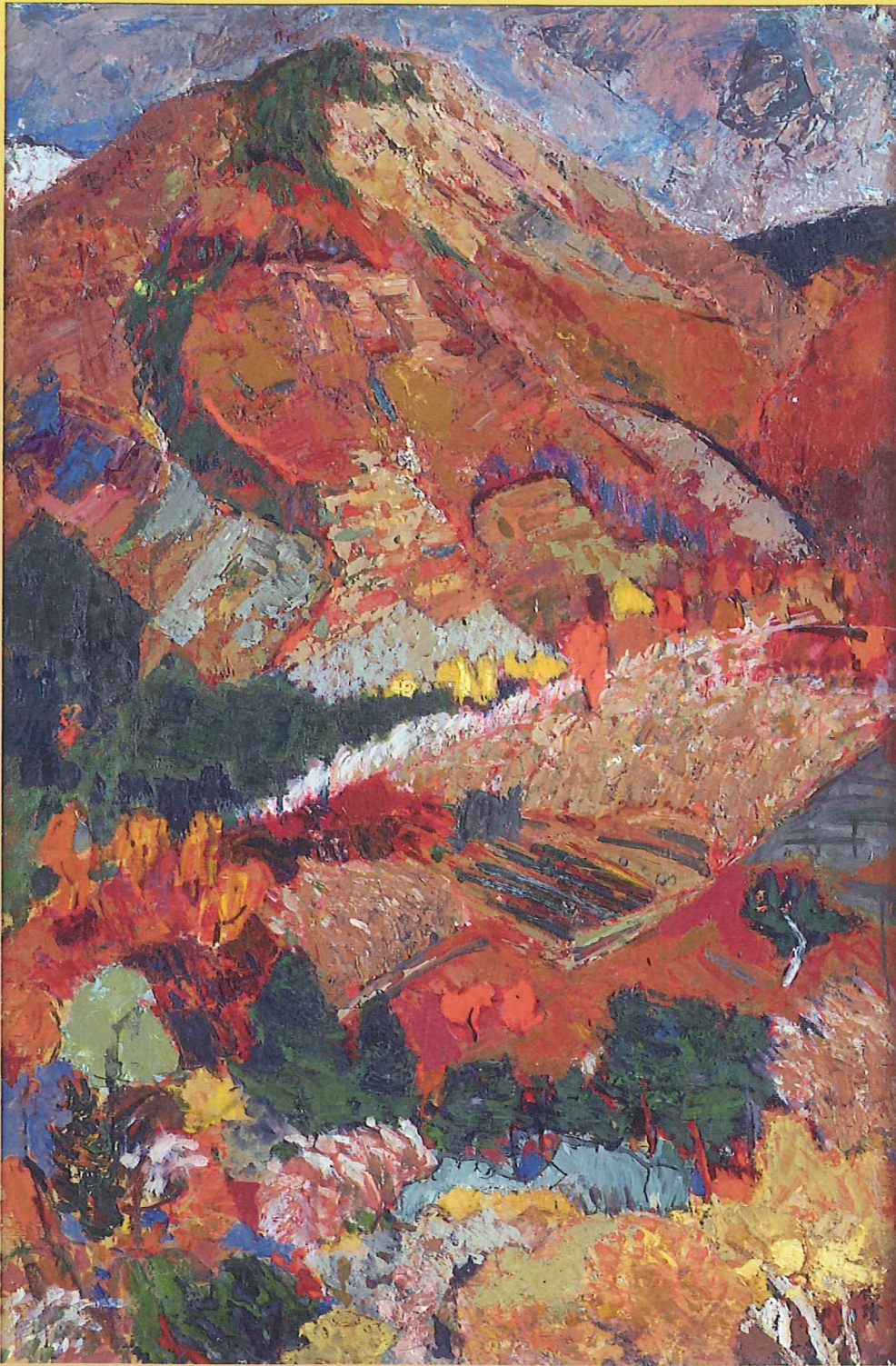


元・日展参与／元・東光会理事長
梅津五郎テーマ展

秋から冬へ



2012年

11月10日|土|—12月16日|日|

あゆむ

白鷹町文化交流センター AYU:M

休館日／月曜日(月曜日が祝日の場合、その翌日)

ギャラリー開場時間／9:00～19:00

観覧料／一般200円 高校生以下無料 団体150円(15人以上)

主催／白鷹町文化交流センター 問合せ／0238-85-9071

梅津五郎 (1920-2003)

山形県白鷹町生まれの洋画家。画業を志して上京し、森田茂・熊岡美彦の両氏に師事した。東光展と日展を主な発表の場として活躍し、1956(昭和31)年の第12回日展では、自らが働く中華料理屋を描いた《調理場》が独特の生活感を評価され、特選を受賞した。鮮やかな色彩と分厚い筆致に特徴がある画家。東光会理事長や、日展参与などの重責も担った。晩年、白鷹町に代表作など120余点の作品を寄贈し、それらは当館に収蔵されている。

白鷹町文化交流センター^{あゆむ} AYU:M
■お車でお越しの場合／山形市より国道348号線で約35分
■電車でお越しの場合／赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線(荒砥行き)で「四季の郷駅」下車(赤湯駅から約50分) 徒歩約4分
〒992-0771 山形県西置賜郡白鷹町鮎貝仮換地24街区1番



白鷹町